

木更津高専における英語学習について

1. 木更津高専において修得すべき英語力

木更津高専において修得すべき英語力は、次のように定められています。決して無理な目標ではなく、また社会から求められている英語力でもありますので、5年間でしっかりと身に付けるよう、頑張ってください。

1年修了時：実用英検準2級一次試験に合格できる

2年修了時：技術英検3級に合格できる

3年修了時：実用英検準2級に合格できる

4年修了時：技術英検2級に合格できる／TOEIC[®] L&Rで400点得点できる

5年修了時：実用英検2級に合格できる／TOEIC[®] L&Rで500点得点できる

2. 英語の授業科目について(科目名と内容)

前述の目標達成のため、次のような授業が開設されていますが、内容等は授業により異なります。詳細はシラバス等で確認し、授業に臨んでください。

学年	区分	授業科目	単位数	授業内容の概略
1年	必修	英語ⅠA	前期1	読解を中心とした基礎的な学習
		英語ⅠB	後期1	
	必修	英語ⅡA	前期1	聴解を中心とした基礎的な学習
		英語ⅡB	後期1	
	必修	英文法	前期2	英文法の学習（※「学修単位」として2単位）
	2年	必修	英語ⅢA	前期1
英語ⅢB			後期1	
必修		英語ⅣA	前期1	聴解を中心とした学習
		英語ⅣB	後期1	
3年	必修	英語ⅤA	前期1	読解や科学技術英語を中心とした発展的な学習
		英語ⅤB	後期1	
4年	必修選択	英語演習ⅠA	前期1	習熟度等によりクラス分けを行った上での学習 (英会話ⅠAおよびⅠBは外国人教師による)
		英語演習ⅠB	後期1	
		英会話ⅠA	前期1	
		英会話ⅠB	後期1	
5年	必修選択	英語演習Ⅱ	前期1	習熟度等によりクラス分けを行った上での学習 (英会話Ⅱは外国人教師による)
		英会話Ⅱ	前期1	

3. 『COCET 2600－理工系学生のための必修英単語2600』

入学手続き時に『COCET 2600－理工系学生のための必修英単語2600』という書籍を購入することになります。当書籍は特に工業高専の学生を対象に作成された単語集ですが、基本的で一般的な単語も多く掲載されており、実用英検やTOEIC® L&Rの受験対策にも役立ちます。よって、本校でも、次のような学習計画に従い、授業において学習を促し、中間試験や定期試験の範囲ともしています。皆さんは、在学中に当単語集に親しみ、出来るだけ多くの単語を身に付けるよう心掛けてください。

『COCET 2600－理工系学生のための必修英単語2600』学習計画						
学年	語数	学習語数等	前期中間	前期期末	後期中間	後期期末
1年	1000	単語番号 (単語数)	1－250 (250語)	251－500 (250語)	501－750 (250語)	751－1000 (250語)
		授業科目	英語ⅠA (1) 英語ⅡA (1) 英文法 (学2)	英語ⅠA (1) 英語ⅡA (1) 英文法 (学2)	英語ⅠB (1) 英語ⅡB (1)	英語ⅠB (1) 英語ⅡB (1)
2年	1000	単語番号 (単語数)	1001－1250 (250語)	1251－1500 (250語)	1501－1750 (250語)	1751－2000 (250語)
		授業科目	英語ⅢA (1) 英語ⅣA (1)	英語ⅢA (1) 英語ⅣA (1)	英語ⅢB (1) 英語ⅣB (1)	英語ⅢB (1) 英語ⅣB (1)
3年	600	単語番号 (単語数)	2001－2150 (150語)	2151－2300 (150語)	2301－2450 (150語)	2451－2600 (150語)
		授業科目	英語ⅤA (1)	英語ⅤA (1)	英語ⅤB (1)	英語ⅤB (1)
4年	復習 1000	単語番号 (単語数)	1－250 (復習：250語)	251－500 (復習：250語)	501－750 (復習：250語)	751－1000 (復習：250語)
		授業科目	英語演習ⅠA (1)	英語演習ⅠA (1)	英語演習ⅠB (1)	英語演習ⅠB (1)
5年	復習 500	単語番号 (単語数)	1001－1250 (復習：250語)	1251－1500 (復習：250語)		
		授業科目	英語演習Ⅱ (1)	英語演習Ⅱ (1)		

4. 各種英語検定試験等について

木更津高専では、「実用英語技能検定」「技術英語能力検定」「TOEIC® L&R」の受験を奨励しています。

また、英語学習の具体的な励みとすべく、これら検定試験の合格等に伴う単位認定制度を導入し、更に TOEIC® L&R については、本校専攻科の入試にも活用しています(後掲の「外部試験による単位認定等一覧」参照)。

特に専攻科等に進学する場合、「TOEIC® L&Rで400点以上得点できる英語力」が強く求められますので、専攻科等の出願前までに、当条件をクリアしておくことが望まれます。

3年次には英語の授業でTOEIC Bridge® L&R IPテストを実施し、それまでに身に着けた英語力の確認とTOEIC® L&Rへの準備を行います。

準学士課程における授業科目への振替(後掲の表より抜粋)

資格試験 (合格/得点)	振替を行う授業科目 ※ 下欄の注意事項を参照のこと				
	授業科目	学年	開講	単位数	評点
実用英検 準2級	英語演習 I A ^{※2}	4年	A:前期 B:後期	各1 合計2 ^{※2}	90
技術英検 3級 ^{※1}	英語演習 I B ^{※2} 注:2科目「同時認定」のみ				
TOEIC L&R 400点以上 ^{※3}	英語演習 II ^{※4}	5年	前期	1	80~100 [※]

※1 平成31年度/令和元年度までは「工業英検 4級」となり、令和2年度以降は「技術英検 3級」となる。
 ※2 振替は第4学年に進級する際に「英語演習 I A」「英語演習 I B」の2科目(合計2単位)に対して行う。
 ※3 TOEIC L&R 400~424点:80点 / 425~449点:90点 / 450~469点:100点
 注:470点以上の得点については、振替に加え「特別学修」により単位認定を行う。
 ※4 振替は第5学年に進級する際に「英語演習 II」(1単位)に対して行う。

※「工業英語能力検定/工業英検」は、2020年度5月より「技術英語能力検定/技術英検」への名称変更が行われ、併せて級も「4級→3級、3級→2級、準2級→1級、2級→準プロフェッショナル、1級→プロフェッショナル」に変更された。

5. 入学前の英語学習と入学後の試験(BACE)実施等について

英語学習を効果的に進めるには、自分の客観的な英語力を把握していることが重要になります。そのため、以下の3件につき、連絡しておきます。

- (1) 入学後の最初の「英語 I A」の授業で、基礎英語レベルの確認試験である「英語運用能力基礎テスト BACE (Basic Assessment of Communicative English)」を実施します。(BACEの詳細については、「英語運用能力評価協会(ELPA)」のWebページを参照してください。)
- (2) BACE対策も兼ね、入学手続き時に購入する『Evergreen English Grammar in 23 Lessons』(教科書)と『Evergreen English Grammar in 23 Lessons Workbook』(ワークブック)の次の箇所を勉強(解答)してください(教科書6-7ページのみ問題演習なし)。なお、不明な箇所は、併せて購入する『総合英語 Evergreen』や中学校で使用した教科書等で確認してください。
 - ・【教科書】6ページ「文の成り立ち」から21ページ「Lesson 3 動詞と時制(3)」**1**まで
 - ・【Workbook】4ページ「文の種類(1)(2)」から15ページ「Lesson 3 動詞と時制(3)」**1**まで
- (3) 前項の解答を行った(解答を書き込んだ)『Workbook』は、入学後の最初の「英文法」の授業の時に提出してもらいます。

以上ですが、このような学習体系・内容・目標をしっかりと認識し、高専での英語学習に取り組んでください。

令和4年度／2022年度 外部試験による単位認定等一覧

1. 実用英検等の得点換算等一覧

項目	級／得点	特別学修		木更津高専「専攻科」入学試験での換算
		単位数	評点	
実用英検	1級	2単位	90点	※ 実用英検による換算は、平成31年度選抜(平成30年度実施)より行っていない(平成28年3月より予告)。
	準1級	2単位	90点	
	2級	2単位	90点	
	準2級	1単位	90点	
TOEIC L&R	860～990点	上級	100点	※ TOEIC L&R による換算は、平成31年度選抜(平成30年度実施)以降も継続して行っている。 計算式：20+(TOEIC L&R 得点-200)×0.2 200点までは20点とし、200点を超える得点について0.2を乗じた数字を加算し、小数点以下を切り捨て、100点を上限とする換算を行う(300点で40点、350点で50点、400点で60点、450点で70点、500点で80点、550点で90点、600点以上で100点となる)。 ※ TOEIC L&R は、IP/公開を問わず、換算対象となる。
	730～859点	4単位	90点	
	700～729点	中級Ⅱ	100点	
	600～699点	1単位	90点	
	500～599点	中級Ⅰ	100点	
	470～499点	1単位	90点	
	450～469点	初級 1単位	100点	
	425～449点		90点	
	400～424点		80点	
	0～399点			
技術英検	プロフェッショナル	2単位	90点	改正事項の記録 平成27年度：TOEIC につき、「中級(1単位)」を「中級Ⅰ(1単位)」と「中級Ⅱ(1単位)」に分割 平成27年度：工業英検につき、「準2級(1単位)」を設定し、併せて「2級」を1単位数に 平成28年度：「TOEIC：eラーニング初級」を導入 平成29年度：授業科目名の一部「TOEIC」を「TOEIC L&R」に改正 令和2年度： Semester制導入に伴う授業科目名および単位数の改正(令和2年度の第4学年より) 令和2年度：授業内容の変更に伴う第4学年限定「TOEIC L&R：eラーニング初級」の廃止 令和2年度：工業英検 → 技術英検(級の名称等改正[旧4・3・準2… → 3・2・1…]も含む)
	準プロフェッショナル	1単位	90点	
	1級	1単位	90点	
	2級	2単位	90点	
	3級	1単位	90点	

2. 準学士課程における授業科目への振替：第3学年修了までの「実用英検準2級」と「技術英検3級」の合格が前提となる。

資格試験(合格/得点)	振替を行う授業科目 ※ 下欄の注意事項を参照のこと				
	授業科目	学年	開講	単位数	評点
実用英検 準2級	英語演習ⅠA※ ² 英語演習ⅠB※ ² 注：2科目「同時認定」のみ	4年	A：前期 B：後期	各1 合計2※ ²	90
技術英検 3級※ ¹					
TOEIC L&R 400点以上※ ³	英語演習Ⅱ※ ⁴	5年	前期	1	80～100※

※1 平成31年度/令和元年度までは「工業英検 4級」となり、令和2年度以降は「技術英検 3級」となる。

※2 振替は第4学年に進級する際に「英語演習ⅠA」「英語演習ⅠB」の2科目(合計2単位)に対して行う。

※3 TOEIC L&R 400～424点：80点 / 425～449点：90点 / 450～469点：100点

注：470点以上の得点については、振替に加え「特別学修」により単位認定を行う。

※4 振替は第5学年に進級する際に「英語演習Ⅱ」(1単位)に対して行う。

(1) 「単位認定」は「在学中の学修」に対して行うものであり、本校入学前の英検合格等は「特別学修」および「授業科目への振替」の対象とはならないので、注意すること。

(2) TOEIC L&R に関する特別学修としての単位認定は、第5学年末に一括して行う。なお、この時の単位認定は、「在学期間中での最高得点」に基づいて行う。

(3) 実用英検および技術英検について、「実用英検準2級は不合格で、技術英検3級は合格」のような授業への振替が不可能な場合の「特別学修」としての単位認定は、第4学年末に行う。